



▲事業所では、約20名の方が絵を描いたり、模型を作ったり、それぞれの活動に集中しています

平日の日中は、障害のある方がアートに関わる仕事を通して自立

青葉区一番町のアーケード街に面したビル内にある「アート・インクルージョン・ファクトリー」は、一言では言い表せない、多彩な活動が生み出される場所です。「障害の有無や年齢、性別、国籍などの違いを超え、アートを通じてみんなでまちを元気に楽しくしよう」と活動が始まりました

多様な表現が生まれる場所

一般社団法人アート・インクルージョンが運営する「アート・インクルージョン・ファクトリー」を訪ね、講師や職員、イベントに参加する方々にお話を伺いました。

古今東西くんとくんと行きます! 郡市長がさまざまな現場を訪問し市民の皆さまの活動の様子などをお伝えします

「活動が活発になりました」と話して下さるのは、アーティストで講師を務める門脇篤さん。

アート・インクルージョンでは、いろいろな人に来てほしい、気軽に交流や活動ができる場になればと、平日夜や土・日曜日に、事業所内をイベントスペースとして貸し出しています

創造と交流の拠点に

できるようトレーニングを行う福祉サービス事業所として、プロの講師による造形、音楽などのアートプログラムが行われています。壁に施されたカラフルなペイントや、展示された作品の数々を見てみると、さまざまな可能性を感じられ、とても豊かな気持ちになつてきます

団体紹介 一般社団法人アート・インクルージョン 平成22年発足、平成26年法人設立/青葉区一番町3-8-14 スズキアバンティビル3F /ホームページhttps://art-in.org/



村上タカシさん



門脇篤さん



佐々木桂さん



高橋尚子さん



工藤千也子さん

アートを軸にしてあらゆるものを優しく包み込みながら、活動が広がっている様子を聞かせていただき、私も大変刺激を受けました。多様なものを受け入れ、他者とのつながりを大切にす

あらゆるものを包み込むまちに

イベントも行っており、職員の佐々木桂さんは「日々の活動やそこから生まれる作品に価値があり、それを発信することで多くの人に知ってほしい」と話されます

